



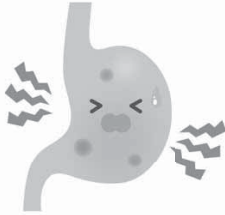
がん検診を受けましょう

「がん」は年齢とともにかかる確率が高くなり、現在、2人に1人が生涯において一度はがんにかかるかと推測されています。「がん検診」は健康な人を対象に、早期がん（症状が出る前のがん）をみつけて、早期治療を行うことを目的としています。

湯浅町では、肺・胃・大腸・乳・子宮のがん検診を実施しています。今回は胃がん検診について説明します。

胃がんとは

- 原因：多量の塩分、ヘリコバクターピロリ菌、喫煙、多量の飲酒等
- 症状：胃の痛み、不快感・違和感、吐き気、食欲不振
(早期がんの場合症状がほとんどないこともあります)
- 特徴：50代以降に罹患する人が多い



【胃がん検診には次の2つの方法があります】

湯浅町では、令和5年度から胃X線検査に加えて、胃内視鏡検査を導入する予定です。

※年度内に胃X線検査か胃内視鏡検査のうちどちらか1回限り受診可能

	【胃X線検査 (バリウム検査)】	【胃内視鏡検査】
内容	バリウムを飲んで、胃の形や粘膜などの状態や変化をX線写真で確認する検査	胃の内部を直接見て、がんが疑われる病変の場所やその範囲と深さを調べる検査
注意点	胃の粘膜にバリウムを付着させるために、身体を仰向けやうつ伏せ、左右に回転させるなどの指示がでます。事前に食事や飲料の摂取制限があります。	小型のカメラを装着した管を口または鼻から挿入し、直接観察します。痛み軽減の薬などを利用するため、薬剤アレルギーや持病のある方は注意が必要です。
場所	集団健診	個別医療機関
期間	令和5年5月～令和6年2月	令和5年7月～令和6年2月 (予定)
対象	40歳以上	令和5年度中に50～68歳の偶数年齢の誕生日を迎えられる方、70歳以上の方
費用	無料	3,000円

集団健診は年1回無料で受けることができます。
がん検診を受けて自分のからだについて考えてみませんか？
※令和5年度の健診予定は広報ゆあさ3月号でお知らせします。



令和5年1月1日現在、事業に用いている機械や備品類は「償却資産」として所在する市町村へ申告する義務があります。まだお済みでない方は申告をお願いします。申告しただいた資産は評価額（課税標準額）を計算し、課税台帳に登録します。150万円未満は免税点に満たないため課税はされませんが、申告は必要です。（国税の減価償却資産とは取扱いが異なりますので、詳しくはお問い合わせください。）

- 申告書は役場窓口またはホームページで取得できます。
- 新しく事業を始めて機械や備品等を取得している
 - 以前「該当資産がない」と申告したが、その後取得して事業を行っている
 - 次の場合は、申告書備考欄に記載の上、提出ください。
 - 廃業・休業している
 - 申告の対象となる資産がない（建物や自動車、ソフトウェアのみの所有など）
 - 町内に償却資産がない
- 記入の方法については、税務係までお問い合わせください。

個人法人・事業主の方へ 償却資産の申告はお済みですか？ （固定資産税のお知らせ）

問 住民生活課税務係 ①②番窓口 Tel.64・1106

紀勢本線や特急くろしおを利用しましょう！

問 政策企画課政策企画係 ⑬番窓口 Tel.63・2552

近年、道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。

このような状況の中、12月16日にJR西日本から発表された「2023年春のダイヤ改正について」では

★紀勢本線の和歌山駅15時～16時台において、箕島止まりの普通列車が湯浅駅までく往復延長運転

★特急くろしおが、新しく開業される大阪駅（うめきたエリア）に停車する

などといった、湯浅駅に関係のあるダイヤ改正が実施される予定になっていきます。

地域の鉄道を守るために、安全性が高い、地球環境への影響が少ない等の利点が多い電車をぜひご利用ください。



湯浅えき蔵と改修中の湯浅駅駅舎

加えて湯浅駅前周辺では、湯浅駅旧駅舎を飲食や物販等が可能な施設として整備しており、令和5年5月頃のオープンを予定しています。



▲JRおでかけネット ホームページ

特急くろしおは、チケットレスサービスでご利用いただけます。